

発音記号をとおして知るカタカナ英語の原音

中村 聡

1 はしがき

現代日本語の語彙の多くを占める英語由来語は、日本語の音韻規則に従ってカタカナ語となり発音されるため、英語母語話者の発音と乖離していることが多く、英語圏では通じない、あるいは通じにくいことがある。本稿の一つ目の狙いは、カタカナ英語¹が実際の英語ではどのように発音されるのかを日本人英語学習者に知ってもらうことにある。さらに、カタカナ英語とは異なることもある、原音²のアクセントの位置を知ってもらうことも一つ目の狙いに含まれる。

二つ目の狙いは、学習者の発音記号に対する抵抗感を減らし、理解を深めてもらうことにある。一般的に日本の学校英語教育では、発音指導に多くの時間を充てる余裕がなく、発音記号の説明が十分になされていない傾向があることは否めない。そのため、大学生になっても発音記号の読み方を知らず、必要時には電子辞書の音声出力機能を使って耳で確認し、口真似している人が目立つ。しかし、言語習得の臨界期を超えた成人が聴覚のみで正確な発音を覚えることが至難なのは明らかである。成人が外国語の発音を身に付けるには、発音記号を介して各語の発音を理解し、自らの口で調音し、体に覚え込ませることが確実な方法といえる。

2 凡例

2.1 見出し語

2.1.1 『広辞苑』第7版(岩波書店)収録の英語由来のカタカナ語のうち、原音と著しく異なる

¹ 本稿で言う「カタカナ英語」とは、「アプリ」「シャープペンシル」のような、英語圏では理解されない、いわゆる和製英語のことではなく、実際に英語圏で使われている語を日本語のカタカナに転写したもののことである。

² 本稿で言う「原音」は、UK (United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland) あるいはUSA (United States of America) で使われている英語の標準的な発音として、LDOCE, LPD, OALD のいずれかに掲載されているものを指す。

語を選び、著しく異なる部分の音韻に基づいて分類・配列した。³

2.1.2 カタカナ語の原語が英語以外の場合は本稿では取り上げない。カタカナ語が英語由来であるかどうかは『広辞苑』第7版(岩波書店)に拠った。⁴

2.1.3 綴りがUK 英語 (British English) と USA 英語 (American English) で異なるときは、縦一重線 (|) の左側に UK 式綴りを、右側に USA 式綴りを記した。

2.2 発音表記

2.2.1 LDOCE の表記法を用い、//に入れて示した。第1強勢は音節の前の上方に'の記号を、第2強勢は音節の前の下方に,の記号を付して示した。⁵ なお、一つの音節のみから成る語には、強勢記号を付していない。

2.2.2 標準的とされる発音がUK 英語と USA 英語で異なる場合は、LPD に倣い、縦二重線 (||) の左側に UK 音を、右側に USA 音を記した。⁶

2.2.3 イタリック体の音声記号は、発話の速さ・使用場面・話し手によって、その音が発音されることも発音されないこともあることを示す。

³ カタカナ英語と原音とで音韻が著しく異なる部分がどこであるか、異なりが著しいかどうかの判断は筆者個人によるものである。

⁴ たとえば、「オランウータン」はマレー語由来、「メートル」はフランス語由来、「ヨーグルト」はドイツ語由来、「ヨーロッパ」はポルトガル語・オランダ語由来、と記されている。

⁵ 日本の中学校・高等学校の文部科学省検定済み英語教科書と英和辞典の発音記号は、母音の真上に強勢記号を付すものが一般的であるが、本稿では、LDOCE, LPD, OALD が採用している方式を取った。これには2つの理由がある。まず、英語の強勢は個々の音ではなく音節全体に置かれるものだからである。それを示すためには音節の直前に強勢記号を付す方が合理的である。次に、日本人英語学習者が英英辞典に親しむことを期待してのことでもある。

⁶ 日本では、中学校・高等学校の英語教科書に加え英和辞典も、一般的にはUSA音を優先的に載せている。これは、日本が第二次世界大戦後、USAの影響下に長らくいることと関係している。しかし世界を見渡せば、UKの旧植民地あるいは現在もUKの統治下にある非独立地域、さらには欧州諸国では、UK音を学校教育の発音モデルとする傾向にあり、USA音をモデルとしている国と地域よりもはるかに多い。国際コミュニケーションの場を想定して、UK式とUSA式のどちらの発音にも慣れておく必要があるだろう。

3 カタカナ英語；英語での綴り；原音の発音記号

英語の音韻は、子音の場合は調音点と調音方法を基に、破裂音、鼻音、摩擦音、破裂音の順に並べた。母音の場合は開口度と舌の位置を基に、まずは短母音を、次に二重母音を並べた。半母音は子音と母音の間に置いた。各音韻内では、カタカナ英語は五十音順に並べてある。

3.1 子音

/t/

アンチ anti- /'ænti || 'ænti, 'æntai/ エキゾチック exotic /ɪg'zɒtɪk || ɪg'zɑ:tɪk/ カツレツ cutlet /'kʌtlət/ シャツ shirt /ʃɜ:t || ʃɜ:rt/ スチール steel /sti:l/ スチーム steam /sti:m/ センチメンタル sentimental /sentɪ'mentəl/ チックタック (時計の秒針の音) ticktack /'tɪk,tæk/ チーム team /ti:m/ チケット ticket /'tɪkət/ チップ (心付け) tip /tɪp/ ツアー tour /tuə, tɔ: || tuər/ ツイスト twist /twɪst/ ツイード tweed /twi:d/ ツイン twin /twɪn/ ツール tool /tu:l/ ツナ tuna /'tju:nə, 'tʃu:nə || 'tu:nə/ ツバル (国名) Tuvalu /tu:'vɑ:lʊ:, 'tu:vəlu:/ ニコチン nicotine /'nɪkəti:n/ パーツ (部品) part /pɑ:t || pɑ:rt/ バケツ bucket /'bʌkət/ ハンティング hunting /'hʌntɪŋ/ マルチ multi-⁷ /'mʌlti || 'mʌlti, 'mʌltai/ モチベーション motivation /,məʊtɪ'veɪʃən || ,mooɪ'veɪʃən/

/d/

アラジン Aladdin /ə'lædɪn/ アルマジロ armadillo /,ɑ:mə'dɪləʊ || ,ɑ:rmə'dɪləʊ/ エジソン Edison /'edɪsən/ エジンバラ (UK の都市名) Edinburgh /'edɪnbərə/ クレジット credit /'kredit/ ジレンマ dilemma /dɪ'lemə/ スタジアム stadium /'steɪdɪəm/ スタジオ studio /'stju:diəʊ, 'stʃu:diəʊ || 'stu:diəʊ/ ラジエーター radiator /'reɪdɪətə || 'reɪdɪətər/ ラジウム radium /'reɪdɪəm/ ラジオ radio /'reɪdiəʊ || 'reɪdiəʊ/ プリン pudding⁸ /'pʊdɪŋ/

⁷ 実際の英語では、拘束形態素、すなわち、語の一部としてのみ使われる。

⁸ USA 音では母音間の /d/ を /t/ のようにたたき音化することがあるため、USA 英語の母語話者と接触した昔の日本人が、「プリン」のように聞き取った可能性がある。

/k/⁹

エキシビション exhibition /ˈeksəˈbɪʃən/ エキス extract /ˈɛkstrækt/ エキストラ extra /ˈɛkstrə/
ケーキ cake /keɪk/ ジャッキ (車両を持ち上げる道具) jack /dʒæk/ ステーキ steak /steɪk/ ス
テッキ stick /stɪk/ ストライキ strike /straɪk/ デッキ deck /dek/ テキスト text /tekst/ ブレー
キ brake /breɪk/ メキシコ /ˈmeksɪkəʊ || ˈmeksɪkoʊ/ ミキサー mixer /ˈmɪksə || ˈmɪksər/ ミルク
セーキ milk shake /ˈmɪlk ʃeɪk/

/m/

ハンマー hammer /ˈhæmə || ˈhæmər/ ハンモック hammock /ˈhæmək/ マンモス mammoth
/ˈmæməθ/

/n/

カンニング cunning /ˈkʌnɪŋ/ サバンナ savanna(h) /səˈvænə/ チャンネル channel トンネ
ル tunnel /ˈtʌnl/ プランナー /ˈplænə || ˈplænər/ ボンネット bonnet /ˈbɒnət || ˈbɑːnət/ ランナー
/ˈrʌnə || ˈrʌnər/

/f/

ウエハース wafers /ˈweɪfəz || ˈweɪfərz/ ヒューズ fuse /fjuːz/ プラットホーム (鉄道の駅の設
備)¹⁰ platform /ˈplætfɔːm || ˈplætfɔːrm/

/θ/

アース (電気器具を地面に接続する線) earth /ɜːθ || ɜːrθ/ エチオピア (国名) Ethiopia /ˌiːθiˈəʊpiə ||
ˌiːθiˈoʊpiə/ シアター theatre | theater /ˈθiətə || ˈθiətər/ シンセサイザー synthesizer /ˈsɪnθəsəɪzə ||
ˈsɪnθəsəɪzər/ シンナー thinner /ˈθɪnə || ˈθɪnər/ スリラー thriller /ˈθrɪlə || ˈθrɪlər/ ポリエチレン
polyethylene /ˌpɒliˈeθəliːn || ˌpɑːliˈeθəliːn/

⁹ 語末および/s/の直前の/k/を「キ」と発音するのはカタカナ英語の大きな特徴と言える。興味深いのは、「ステッキ」と「スティック」, 「ストライキ」と「ストライク」, 「テキスト」と「テクスト」のような、本来ならば同一の綴りと意味を持つ語に、「キ」と表記するか「ク」と表記するかによって、異なる意味を持たせていることである。

¹⁰ IT用語や自動車用語として使われる場合は、原音により近い「プラットフォーム」と表記されるのが興味深い。

/s/ ¹¹

カルシウム calcium /'kælsiəm/ クローズアップ close-up /'kləʊs ʌp || 'kloʊs ʌp/ シティー city
/'sɪti/ シート seat /si:t/ シール seal /si:l/ シチュー stew /stju:, stju: || stu:/ シロップ syrup
/'sɪrəp/ ミンチ・メンチ (挽肉) mince /mɪns/ ルーズ loose /lu:s/

/z/

クレージー crazy /'kreɪzi/ ジッパー zipper /'zɪpə || 'zɪpər/ チンパンジー chimpanzee
/'tʃɪmpæn'zi:/ バジル basil /'bæzəl || 'beɪzəl, 'bæzəl/ パンジー pansy /'pænsi/ ビジネス
business /'bɪznəs/ ベンジン benzine /'benzi:n/ マガジン magazine /,mæɡə'zi:n || 'mæɡəzɪn/
ロールスロイス Rolls-Royce /,rəʊlz'rɔɪs || ,roʊlz'rɔɪs/

/ʃ/

イニシアチブ initiative /'ɪnɪʃətɪv/ オセアニア Oceania /əʊsɪ'ɑ:nɪə, əʊsɪ'ɑ:nɪə || ʊʃɪ'æniə,
ʊʃɪ'ɑ:nɪə/ サッシ sash /sæʃ/ ブラシ brush /brʌʃ/ ピスタチオ pistachio /pɪ'stɑ:ʃiəʊ ||
pɪ'stɑ:ʃiʊ/ ラグジュアリー luxury /'lʌkʃəri || 'lʌkʃəri, 'lʌɡzəri/

/dʒ/

エンゼル angel /'eɪndʒəl/ キャベツ cabbage /'kæbɪdʒ/ ゼネラル general /'dʒenərəl/ ゼラチン
gelatin /'dʒelətɪn/ ゼラニウム (植物) geranium /dʒə'reɪniəm/ ゼリー jelly /'dʒeli/

3.2 半母音

/j/

イースト (酵母菌) yeast /ji:st/ エール (声援) yell /jel/

¹¹ /s/ を「シ」に置き換えるのは、日本語の音韻体系上、仕方がないことであった。「スイ」と表記すれば原音に近くはなるが、文字数も増え、タイプする際も手間がかかるため、普及する見込みは立たないだろう。ただし、着座をすすめるつもりで、Sit down. を「シットダウン」のように発音することだけは避けなければならない。これは英語母語話者には Shit down. に聞こえるからだ。なお、「シティー」は、卑語とみなされる shitty に聞こえる。

/w/

アクアリウム aquarium /ə'kwɪəriəm/ イグアナ iguana /ɪg'wɑ:nə/ グアム Guam (マリアナ諸島にあるUSA領の島) /gwa:m/ キルティング quilting /'kwɪltɪŋ/ グアバ guava /'gwa:və/ ジャガー jaguar /'dʒæɡjʊə || 'dʒæɡwɑ:r/ スカッシュ squash /'skwɒʃ || 'skwɑ:f/ セーター sweater /'swetə || 'swetər/ ペンギン penguin /'peŋɡwɪn/ ランゲージ language /'læŋɡwɪdʒ/ リキッド liquid /'lɪkwɪd/

3.3 母音

/i/

ステレオ stereo /'steriəʊ || 'steriəʊ/ ホッケー hockey /'hɒki || 'hɑ:ki/ ブランデー brandy /'brændi/ マネー money /'mʌni/ メドレー medley /'medli/ バレーボール volleyball /'vɒlibɔ:l || 'vɑ:libɔ:l/

/i:/

イコール equal /'i:kwəl/ カフェイン caffeine /'kæfi:n || kə'fi:n/ カメレオン chameleon /kə'm:liən/ キウイ kiwi /'ki:wi:, 'ki:wi/ キヨスク kiosk /'ki:nsk || 'ki:ɑ:sk/ グラフィティ graffiti /grə'fi:ti/ コメディアン comedian /kə'mi:diən/ コンビニエンス convenience /kən'vi:niəns/ セピア sepia /'si:piə/ チノ chinos /'tʃ:nəʊz || 'tʃ:nəʊz/ デーモン demon /'di:mən/ テクニック technique /tek'ni:k/ ネオ neo- /'ni:əʊ || 'ni:əʊ/ ネオン neon /'ni:ən || 'ni:ɑ:n/ ハイエナ hy(a)ena /ha'i:nə/ フェニックス phoenix /'fi:nɪks/ プレハブ prefab /'pri:fæb/ プレミアム premium /'pri:miəm/ プロテイン protein /'prəʊti:n || 'prəʊti:n/ ボヘミアン bohemian /bəʊ'hi:mɪən || boʊ'hi:mɪən/ ポリス police /pə'li:s/ マグネシウム magnesium /mæg'ni:ziəm/ メディア media /'mi:diə/ モヒカン Mohican /məʊ'hi:kən || moʊ'hi:kən/ リサイクル recycle /'ri:'saɪkl/ リラクゼーション relaxation /'ri:læks'eɪʃən/ リレー relay /'ri:leɪ/ レオタード leotard /'li:ətɑ:d || 'li:ətɑ:rd/

/ɪ/

イメージ image /'ɪmɪdʒ/ エッセイスト essayist /'eseɪst/ オドメーター (走行距離計) odometer /əʊ'dɒmɪtə || oʊ'dɑ:mɪtər/ オリーブ olive /'ɒlɪv || 'ɑ:lɪv/ コテージ cottage /'kɒtɪdʒ ||

'kɑ:tɪdʒ/ スクイズ (野球用語) squeeze /skwi:z/ ステッカー sticker /'stɪkə || 'stɪkər/ スピード
 メーター speedometer /spi'dɒmɪtə, spi:'dɒmɪtə || spi'dɑ:mɪtər, spi:'dɑ:mɪtər/ ゼロ zero /'zɪrə ||
 'zɪrə, 'zi:rə/ ソーセージ sausage /'sɒsɪdʒ || 'sɔ:sɪdʒ/ タコメーター (エンジン等の回転速度
 計) tachometer /tæ'kɒmɪtə || tæ'kɑ:mɪtər/ ダメージ damage /'dæmɪdʒ/ チョコレート chocolate
 /'tʃɒklət || 'tʃɑ:klət, 'tʃɔ:klət/ パッケージ package /'pækɪdʒ/ ハンカチーフ handkerchief
 /'hæŋkətʃɪf || 'hæŋkərtʃɪf/ プライベート private /'praɪvət/ マネージャー manager /'mæniʒə ||
 'mænɪdʒər/ ミセス¹² Mrs | Mrs. /'mɪsɪz/ メッセージ message /'mesɪdʒ/ レバー /'lɪvə || 'lɪvər/

/e/

デイベロッパー developer /dr'veləpə || dr'veləpər/ ヒロイン heroine /'herəʊɪn || 'heroʊɪn/ プラ
 ネタリウム planetarium /,plænɪ'terɪəm/ マラリア malaria /mə'lerɪə/

/æ/

アルコール alcohol /'ælkəhɒl || 'ælkəhɔ:l, 'ælkəhɑ:l/ アルミニウム aluminium¹³ /,ælə'mɪniəm/
 カタログ catalogue | catalog /'kætəlɒg || 'kætəlbɔ:g, 'kætələ:g/ サーモン salmon /'sæmən/ サファ
 イア sapphire /'sæfəɪə || 'sæfəɪər/ サラダ salad /'sæləd/ セダン (自動車の型) sedan /sɪ'dæn/
 トパーズ (宝石) topaz /'tɒpəz || 'toʊpəz/ ドラゴン dragon /'dræɡən/ パターン pattern
 /'pætən || 'pætərn/ ファックス fax /fæks/

/ɑ:/

アボカド avocado /,ævə'kɑ:dəʊ || ,ævə'kɑ:doʊ/ キリバス (国名) Kiribati /,kɪrɪ'ba:ti,
 ,kɪrɪ'bæs/¹⁴ コアラ koala /kəʊ'ɑ:lə || koo'ɑ:lə/ サファリ safari /sə'fɑ:ri/ スパ spa /spɑ:/ チャ
 コール charcoal /'tʃɑ:kəʊl || 'tʃɑ:rkəʊl/ チワワ (犬) chihuahua /tʃɪ'wa:wə, tʃɪ'wa:wɑ:/ ティア
 ラ (髪飾り) tiara /tɪ'ɑ:rə/ ナルシスト narcissist /'nɑ:sɪsɪst || 'nɑ:rsɪsɪst/ パジャマ pyjamas |
 pajamas /pə'dʒɑ:məz || pə'dʒæməz, pə'dʒɑ:məz/ パセリ parsley /'pɑ:slɪ || 'pɑ:rsli/ パパ /'pɑ:pə,
 pə'pɑ:/ パルメザン (チーズ) /,pɑ:mɪ'zæn || 'pɑ:mɪzɑ:n, 'pɑ:mɪzæn/ ハワイ Hawaii /hə'waɪi,

¹² インターネット上に英語の音声が流れている現代においてさえ、少なくとも大学生以上の世代では、この語を /'mɪsɪz/ と読むのだと思い込んでいる人が多い。有名な既婚女性向け雑誌名の影響だろうか。

¹³ これは UK 英語の綴りと発音である。USA 英語では aluminum と綴り、/ə'lu:mɪnəm/ と読む。カタカナ英語の「アルミニウム」は UK 英語の綴りのローマ字読みと考えてよいだろう。

¹⁴ 発音記号の二つ目に挙げたものは、綴り字と発音が一致しない。LPD は、多くの辞書が /,kɪrɪ'bæs/ を挙げているが綴り字どおりに /,kɪrɪ'ba:ti/ と読むほうがよい、と記している。

hə'wa:i:/ マシュマロ marshmallow /,mɑ:ʃmələʊ || 'mɑ:rʃmələʊ/ ママ mam(m)a /'mɑ:mə,
mə'mɑ:/ マリファナ marijuana /,mæri'hwa:nə/ ラガー (ビール) lager /'la:gə || 'la:gər/

/ɔ:/

コーディネーター coordinator /kəʊ'ɔ:dɪnətə || koo'ɔ:rdɪnətər/ ストレージ storage /'stɔ:ridʒ/
ストロベリー strawberry /'strɔ:bəri || 'strɔ:beri, 'strɔ:bəri/ トルク torque /tɔ:k || tɔ:rk/ メモ
リアル memorial /mɪ'mɔ:riəl/ ワードローブ wardrobe /'wɔ:drəʊb || 'wɔ:rdroob/ ワルツ waltz
/wɔ:ls, wɔ:lts/

/ʊ/

ウーマン woman /'wʊmən/ ウール wool /wʊl/ フード hood (服に取り付ける頭巾) /hʊd/
ルーキー rookie /'rʊki/

/u:/

アコースティック acoustic /ə'ku:stɪk/ イルミネーション illumination /,ɪlu:mɪ'neɪʃən/ コミュ
ニケーション communication /kə,mju:nɪ'keɪʃən/ スクリュー screw /skru:/ スチュワーデ
ス stewardess /'stju:ədəs, 'stfu:ədəs || 'stu:ədəs/ ティッシュ tissue /'tɪʃu:/ ブルマー (衣服)
bloomers /'blu:məz || 'blu:mərz/ ルビー ruby /'ru:bi/

/ʌ/

ウルトラ ultra- /'ʌltrə/ オープン oven /'ʌvən/ オニオン onion /'ʌŋjən/ グローブ glove
/glʌv/ スポンジ sponge /spʌndʒ/ ハッスル hustle /'hʌsəl/ ボタン button /'bʌtən/ モンキー
monkey /'mʌnki/

/ə/

アイルランド Ireland (国名) /'aɪələnd || 'aɪərlənd/ アイロン¹⁵ iron /'aɪən || 'aɪərn/ アポロ
Apollo /ə'pɒləʊ || ə'pɑ:ləʊ/ オックスフォード (UK の都市名) Oxford /'ɒksfəd || 'ɑ:ksfərd/
カーソル cursor /'kɜ:sə || 'kɜ:rsər/ カスタード custard /'kʌstəd || 'kʌstərd/ キャパシティー

¹⁵ iron の第一義は「鉄」。原音に近い「アイアン」と記すと、鉄製のゴルフ道具を示し、綴り字発音にもとづいた「アイロン」は鉄製の、衣服の皺を伸ばす道具を示すことが興味深い。

capacity /kə'pæsəti/ キャリア (経歴)¹⁶ career /kə'riə || kə'riər/ ゲリラ guer(r)illa /gə'rɪlə/
 ゴリラ gorilla /gə'rɪlə/¹⁷ シャンデリア chandelier /ʃændə'liə || ʃændə'liər/ スタンダード
 standard /'stændəd || 'stændərd/ デリケート delicate /'delɪkət/ フォワード forward /'fɔ:wəd ||
 'fɔ:rwəd/ プライベート private /'praɪvət/ ポリエステル polyester /'pɒli'estə, 'pɒliestə ||
 'pɑ:li'estər, 'pɑ:liestər/ マスタード mustard /'mɑ:stəd || 'mɑ:stərd/ メルボルン (Australia の都
 市名) Melbourne /'melbən || 'melbɜ:n/ リンカーン¹⁸ Lincoln /'lɪŋkən/ ロンパース (衣服の一種)
 rompers /'rɒmpəz || 'rɑ:mpərz/

/eɪ/

アカシア acacia /ə'keɪʃə/ アジア Asia /'eɪʃə, 'eɪʒə/ アラビア Arabia /ə'reɪbiə/ イスラエル
 Israel /'ɪzreɪəl || 'ɪzriəl, 'ɪzreɪəl/ ウエスト (胴囲) waist /weɪst/ エプロン apron /'eɪprən/ オ
 アシス oasis /əʊ'eɪsɪs || ʊʊ'eɪsɪs/ カクテル cocktail /'kɒkteɪl || 'kɑ:kteɪl/ コカイン cocaine
 /kəʊ'keɪn || koo'kem/ コンテナ container /kən'teɪnə || kən'teɪnər/ コンベヤ - conveyor
 /kən'veɪə || kən'veɪər/ サタン Satan /'seɪtən/ スタビライザー (安定化装置) stabilizer
 /'steɪbəlaɪzə || 'steɪbəlaɪzər/ パトロン patron /'peɪtrən/ ペストリー pastry /'peɪstri/ ラベル
 label /'leɪbəl/ レーン (道路の車線, 競技の個々のコース) lane /leɪn/ レディー lady /'leɪdi/
 ユーラシア Eurasia /jʊ'reɪʒə, jʊ'reɪʃə/

/aɪ/

バラエティー variety /və'reɪəti/ ビニール vinyl /'vaɪnəl/ ヒヤシンス (植物) hyacinth
 /'haɪəsɪnθ/ プロフィール¹⁹ profile /'prəʊfaɪl || 'pru:faɪl/ ミクロネシア Micronesia (国名)
 /,maɪkrəʊ'ni:ziə || ,maɪkrə'ni:ʒə, ,maɪkrə'ni:ʃə/

¹⁶ カタカナ発音を聞いたら、英語母語話者は carrier として聞き取り、「運送会社」や「病原菌保菌者」と判断する可能性が大となる。

¹⁷ 「ゲリラ」と「ゴリラ」の原音は同一であることに留意。

¹⁸ 筆者の手元にある、近年の中学校社会科用 文部科学省検定済教科書である『新編 新しい社会 歴史』(東京書籍, 平成 31 (2019) 年 2 月 10 日発行) の 151 頁では、原音に近い「エイブラハム・リンカン」という表記がなされている。筆者が中学生の時の教科書では、「エブラハム・リンカーン」であったと記憶している。原音に近い表記が採用されたということだろう。

¹⁹ IT 用語として使われる場合は、原音に近い「プロファイル」と表記されるのが興味深い。

/aʊ/

アイブロー (眉毛) eyebrow /'aɪbrəʊ/ アワー hour /'aʊə || 'aʊər/ シャワー shower /'ʃaʊə || 'ʃaʊər/ タオル towel /'taʊəl, 'taʊl/ タワー tower /'taʊə || 'taʊər/ パラオ Palau (国名) /pə'laʊ/ パワー power /'paʊə || 'paʊər/ ファンデーション foundation /'faʊn'deɪʃən/ ポンド (UK の通貨単位) pound /paʊnd/

/əʊ || oʊ/

エアロビクス /eə'rəʊbɪks || e'rəʊbɪks/ オクラ okra /'əʊkrə || 'oʊkrə/ コールスロー coleslaw /'kəʊlslə: || 'koʊlslə:/ ココア cocoa /'kəʊkəʊ || 'koʊkoʊ/ シンポジウム symposium /sɪm'pəʊziəm || sɪm'poʊziəm/ ソファ sofa /'səʊfə || 'soʊfə/ ダウンロード download /'daʊn'ləʊd, 'daʊn.ləʊd || 'daʊn.loʊd, 'daʊn.loʊd/ ドナー donner /'dɔːnə || 'doʊnər/ フォト photo /'fəʊtəʊ || 'foʊtoʊ/ プルトニウム plutonium /plu:'təʊniəm || plu:'toʊniəm/ プロセッサ processor /'prəʊsesə || 'pra:sesər, 'proʊsesər/ ボルト²⁰ (ねじの一種) bolt /bəʊlt || boʊlt/ ポスター poster /'pəʊstə || 'poʊstər/ モトクロス (自動二輪車競技) motocross /'məʊtəʊkrɒs || 'moʊtoʊkrɒs:, 'moʊtoʊkrə:s/ ロボット robot /'rəʊbɒt || 'roʊbɑ:t/

参照辞書

LDOCE: *Longman Dictionary of Contemporary English* 6th ed. 2014. London: Pearson Education.

LPD: *Longman Pronunciation Dictionary* 3rd ed. 2008. London: Pearson Education.

OALD: *Oxford Advanced Learner's Dictionary* 10th ed. 2020. Oxford: Oxford University Press.

²⁰ 電圧の単位のボルト (volt) は /vəʊlt || voʊlt/ である。